

人生100年時代のシニア人材活用

わが社自慢のシニア人材へ60歳からのキャリアを応援 取材執筆 馬場雅子

「経験を活かし、ライフスタイルに合った働き方ができるのが、番頭さんの魅力です」

島山暢隆氏（株式会社ビジネスインテリジェンス・「番頭さん」スタッフ）

前号では、株式会社ビジネスインテリジェンスの「番頭さん」事業を中心に、その概要や特徴について紹介した。今号では、16年間、「番頭さん」として中小企業に出向き、社長の右腕として活躍している島山暢隆氏に取材。島山氏が「番頭さん」の道を選んだ理由や働く中で気付いたこと、培ってきたことなどに触れながら、シニア世代の働き方の多様性と未来についても考察する。

経験やキャリアが活かせる番頭さん

株式会社ビジネスインテリジェンスの「番頭さん」として、数多くの中小企業をサポートしてきた島山暢隆氏（61歳）。番頭さんとして働くことになった経緯について次のように振り返る。

「大学卒業後、建設会社に入社して44歳まで働きました。建設会社では財務担当役員をしていまし

たが、M&Aにより他社に吸収合併されたのを契機に45歳で退職しました。前職では役員として財務を担当させていただき、年商30億円ぐらいいから、180億円ぐらいいまでに成長する過程を経験しました。退職後、正社員として新たな会社に入社して働くという選択肢もあったのですが、給料など条件面が希望に合わないことや、自分がリーダーとして活躍できるか試してみたいという気持ちがあり断念しました。

たが、M&Aにより他社に吸収合併されたのを契機に45歳で退職しました。前職では役員として財務を担当させていただき、年商30億円ぐらいいから、180億円ぐらいいまでに成長する過程を経験しました。退職後、正社員として新たな会社に入社して働くという選択肢もあったのですが、給料など条件面が希望に合わないことや、自分がリーダーとして活躍できるか試してみたいという気持ちがあり断念しました。

さらなる高みを目指し起業

当時、ビジネスインテリジェンス社に番頭さんという派遣業務があるというのを目にして、山村社長とも話をさせていただき、今までやってきた経験を活かせるのかな、と思いました。45歳で番頭さんに登録して働き始めたのが16年前です。ビジネスインテリジェンス社の初期の頃だったと思います。番頭さんのような経営者の右腕としての支援の仕方もあるし、ゆくゆくは自分自身も起業してみたいという夢もありました。

シニアとしては若すぎる45歳という年齢で番頭さんとなった島山

ころです」。

働き続けることは、勉強し続けること

最後に、シニアだからこそその強みやキャリアを活かして、番頭さんとして働く後輩へのアドバイスをいただいた。

「ビジネスインテリジェンス社の山村社長がよくおっしゃるのは、20年前の60歳と今の60歳の若さの度合いは、7掛けくらいが今の実年齢ではないか。ということはいか。というところは私はまだ42歳ですから、現役でバリバリ働ける年齢だと思えます。」

私が担当しているのは年商10億円未満の中小企業ですが、16年間で30社以上の会社に関わりました。ビジネスインテリジェンス社に登録後の派遣前研修や派遣後のフォローアップ研修などで、番頭さんの成功例や失敗例も会社と共有していただ

けるので、自分だけではない広い判断ができるという点では、大変ありがたいと思います。こういうプラットフォームはシニア人材にとって、とても心強い仕組みだと思います。同世代の他の番頭さんや、これから番頭さんとしてやっていくと考えている方にとって、成功・失敗のパターンを知ること、番頭さんとして中小企業に行くときの大きなサポートとなっていると思います。

中小企業では社長との信頼関係が築けないと会社にいられなくなり。社長の心をしっかりと掴むことができるか。部長や社員と仲良くなることも大事ですが、会社の長である社長の信頼を得ることが優先事項です。

また、中小企業には大企業にはない企業特性がありますので、大企業と中小企業の違いを正しく把握し、中小企業にとって望まれることは何かを知ることです。そして経営参謀の番頭さんは、経営的視点で物事を考えることです。さらに信頼を得るだけでなく、経営や数字を見て目標に近づけ、実績を上げるように社長さんをサポートすることが大事です。経営や仕事上のことについて、知らないではすみませんから、常に勉強し聞かれたら答えられるようにすること。ですから常に勉強することが大切ですね。

先のことはわかりませんが、あと10年は現役で働きたいと考えています。心と体を鍛えて、心身ともに健康体でいられるように努力したいと思っています」。



「番頭さん」スタッフとしても活躍する島山暢隆氏



株式会社ビジネスインテリジェンスの宮本常務取締役（右）と談笑する島山氏